

# 臨床倫理委員会議事録

日 時：令和5年1月16日（月）16時30分～17時

場 所：第一会議室

出席者

委員長：統括診療部長

委 員：臨床研究センター長、外来部長、外科系診療部長、薬剤部長、  
看護部長、事務部長

オブザーバー：院長、副院長

申請者：整形外科部長

事務局：管理課長、庶務班長

## 【審議議題】

脊椎内視鏡スコープアタッチメント（商品名：METRx エンドスコープアタッチメント）の再利用について

（申請者）脊椎内視鏡スコープアタッチメントが、COVID-19 の流行に伴い製品供給が困難な状況となり、内視鏡手術の実施に不足する状況となっております。代替製品はなく、海外で製造されている部品で、販売元の説明では2023年初旬には供給が安定してくるとのことです。供給が充足するまでの期間は、やむを得ず限定的にステラッド滅菌の上、再使用することとしています。本製品の再滅菌による使用は、手術対象の患者様にご説明のうえ、承諾を頂戴している状況です。

（委 員）スコープアタッチメントについてですが、体液の付着はするのでしょうか。

（申請者）付着はします。

（委 員）輸液が戻ることはあるのでしょうか。

（申請者）輸液が戻ることはないです。

（委 員）滅菌は何度まで良いのでしょうか。

（申請者）資料がないので、わかりません。

（委 員）看護師と目視で確認を行いながら使用していくことが必要であると思いますが、回数等わかりましたら報告をお願いします。

（委員長）患者様に説明していただいて、同意書をいただければ良いと思います。

下調べの段階で欠品があり部品が必要不可欠なものを抽出していただき、臨床倫理委員会で検討していただくことは大事であると思います。その他質疑等ありますか？

— 同異議なし —

以 上